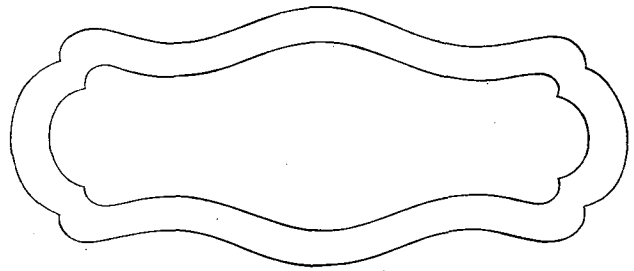


馬頭盤 記云、長九寸三分、或記八寸四分、或長一尺二寸、弘四寸八分、○中略

銀器繪圖

馬頭盤 足四付之

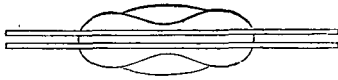
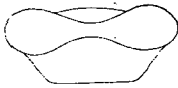


箸臺

〔貞丈雜記七膳部〕一箸の臺と云はみ、かはらけの事也七五三などの膳、すべて式正の膳には、必みかはらけに箸をおくなり、

箸の臺

耳かわらけ



箸の臺にはしを置たる形なり